

科 目 名	子どもの心理					開 講 キャンパス	神 園
担 当 者	高 尾 兼 利						
開 講 年 次	2	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	必修（3、4年） 選択（1、2年）
授業の概要 及びねらい	1 年次で学習した「発達心理学」等関連科目の理解をより詳細に、多面的に、具体的に深めることができるようにする。乳幼児期を中心に、大人との相互作用の中で明らかになる子どもの心理を取り上げる。そのとき「自己」に注目する。また、保育現場での子どもの心についての理解を重視する。さらに、発達障害、情緒障害を具体的に理解できるようにする。						
授 業 の 到達目標	1. 成人とは異なる子どもの心について、実感を持って理解できるようになる。 2. 子どもの大人・成人の相互作用に関心を持つ。 3. 相互作用について、保育実習等の実践で、これに注目し、関心を持つようにする。 4. 自らの心の変化と子どもの心の変化の関連を言語で表現できるようにする。 5. 自らの心の変化を子どもの保護者の心境に結びつけて、考えるようにする。						
学 習 方 法	講義と対話による						
テキスト及 び参考書等	陳省仁等編著「子育ての発達心理学」 同文書院						
評 価 基 準 ・ 方 法	到達目標						
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	評価割合%		
定期試験	◎	○					
小テスト等			○	◎	70		
宿題・授業外レポート			◎		20		
授業態度			◎		10		
受講者の発表							
授業への参加度							
その他							
合 計					100		
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	子どもと大人の間で生まれるところについて						
第 2 週	子どもと養育者の相互作用について						
第 3 週	愛着理論と愛着行動の発達について						
第 4 週	子どもの自己感の発達について						
第 5 週	子どもの感情について						
第 6 週	子どもの認知の特徴について						
第 7 週	子どもの社会性の発達について 小テスト						
第 8 週	遊びが子どもに与える影響について						
第 9 週	遊びの広がりや子どもの心について						
第 10 週	発達障害の基本的理解						
第 11 週	発達障害の具体的理解 小テスト						
第 12 週	子どもに対する心理的支援の理解						
第 13 週	大人の心の健康と子どもの成長Ⅰ（心の健康についての理解）						
第 14 週	大人の心の健康と子どもの成長Ⅱ（大人の心の健康と子どもの心の育ち）						
第 15 週	まとめ 絵本に学ぶ子どものころ 小テスト						
第 16 週							
備 考	自らの心の動きに好奇心を持つと、授業がより実感の豊かなものとなります。授業前には、それまで学習した内容を振り返っておくこと、授業後記載したノートを頼りに、自らの理解を確認しておくこと。						